

●香川県告示第298号

瀬戸内海環境保全特別措置法（昭和48年法律第110号）第5条第1項の規定に基づく特定施設の設置の許可の申請があったので、同条第4項の規定によりその概要を次のとおり告示する。

なお、この特定施設を設置することが環境に及ぼす影響についての調査の結果に基づく事前評価に関する事項を記載した書面を次のとおり縦覧に供する。

平成28年9月23日

香川県知事 浜 田 恵 造

1 申請の概要

(1) 申請者の住所及び名称並びに代表者の氏名

綾歌郡綾川町小野浦山甲166番地の9

株式会社ホワイトフーズ 代表取締役 西尾 拓

(2) 事業場の所在地及び名称

綾歌郡綾川町小野浦山甲166番地の9

ホワイトフーズ滝宮

(3) 特定施設に関する事項

種	類	冷凍調理食品製造業の用に供する原料処理施設	
能	力	①100kg/時 1基、②200kg/時 1基、 ③250kg/時 1基、④500kg/時 1基、 ⑤600kg/時 1基、⑥1,000kg/時 2基	
工 期 等	工事着手予定年月日	許可後	
	工事完成予定年月日	許可後	
	使用開始予定年月日	完成後	
使用時間間隔及び1日当たりの使用時間		8時間連続使用	
排出さ れる汚 水等の 汚染状 態	項 目	通 常	最 大
	水素イオン濃度	5.8~8.6	5.8~8.6
	生物化学的酸素要求量 (mg/L)	400	600
	化学的酸素要求量 (mg/L)	200	300
	浮遊物質量 (mg/L)	200	300
	窒素含有量 (mg/L)	40	80
	りん含有量 (mg/L)	5	15
	ノルマルヘキサン抽出物質含有量 (mg/L)	10	25
排出される汚水等の量 (m ³ /日)	①②③⑥0.1、④10.6 ⑤0.04	①②③⑥0.1、④15.3 ⑤0.04	

種	類	冷凍調理食品製造業の用に供する洗浄施設	
能	力	7,500L/時 2基	
工 期 等	工事着手予定年月日	許可後	
	工事完成予定年月日	許可後	
	使用開始予定年月日	完成後	

使用時間間隔及び1日当たりの使用時間		2時間断続使用	
排出される汚水等の汚染状態	項目	通常	最大
排出される汚水等の汚染状態	水素イオン濃度	5.8~8.6	5.8~8.6
	生物化学的酸素要求量 (mg/L)	400	600
	化学的酸素要求量 (mg/L)	200	300
	浮遊物質量 (mg/L)	200	300
	窒素含有量 (mg/L)	40	80
	りん含有量 (mg/L)	5	15
排出される汚水等の量 (m ³ /日)		16(2基分)	20(2基分)

(4) 汚水等の処理施設に関する事項

種	類	排水処理施設			
能	力	240m ³ /日			
汚水等の処理方式		加圧浮上+活性汚泥+接触酸化			
工 期 等	工事着手予定年月日	既設			
	工事完成予定年月日	既設			
	使用開始予定年月日	既設			
使用時間間隔及び1日当たりの使用時間		24時間連続使用			
処理前及び処理後の汚水等の汚染状態	項目	処 理 前		処 理 後	
		通常	最大	通常	最大
	水素イオン濃度	4.1~8.7	4.1~8.7	5.8~8.6	5.8~8.6
	生物化学的酸素要求量 (mg/L)	640	800	20	30
	化学的酸素要求量 (mg/L)	480	600	20	30
	浮遊物質量 (mg/L)	240	300	40	50
	窒素含有量 (mg/L)	150	200	25	60
	りん含有量 (mg/L)	6	8	3	5
	ノルマルヘキササン抽出物質含有量 (mg/L)	100	200	5	10
	大腸菌群数 (個/cm ³)	-	-	2,000	3,000以下
排出される汚水等の量(m ³ /日)		200	240	200	240

(5) 排出水の汚染状態及び量

排出水の汚染状態	区 分	排 水 口 No. 1	
	項目	通常	最大
排出水の汚染状態	水素イオン濃度	5.8~8.6	5.8~8.6
	生物化学的酸素要求量 (mg/L)	20	30
	化学的酸素要求量 (mg/L)	20	30
	浮遊物質量 (mg/L)	40	50
	窒素含有量 (mg/L)	25	60

りん含有量	(mg/L)	3	5
ノルマルヘキサン抽出物質含有量	(mg/L)	5	10
大腸菌群数	(個/cm ³)	2,000	3,000以下
排水水の量	(m ³ /日)	200	240

2 縦覧の期間及び場所

(1) 期間

平成28年9月23日から同年10月14日まで

(2) 場所

香川県環境森林部環境管理課

綾川町住民生活課